

# 平成28年度 公益財団法人長岡市国際交流協会 事業報告

## 第1 都市間交流の推進

姉妹都市や友好都市を始め、その他諸都市との市民レベルの交流を活発に展開する。

### 1 姉妹都市フォートワース市(アメリカ合衆国)との交流事業

No.	受入人数		訪問人数		期 間		回数	項 目	内 容
	生徒	大人	生徒	大人	始期	終期			
1	17	2			6/23	6/30	27	フォートワース中学・高校生グループ受入れ	フォートワースの中学・高校生が長岡市を訪問し、ホームステイをしながら日本文化の体験、市内中学・高校の学校生活体験・交流などを行った。
2			11	3	7/16	8/1	27	インターナショナルリーダーシップアカデミー(ILA)訪問	フォートワースの高校生と同市の姉妹都市から参加生が集まり、大学寮で生活を共にしながら「心とからだの健康づくり」をテーマにディスカッションした。平成28年度は長岡市から初めてファシリテーターとして大学生1名を派遣した。
3	8	2			7/27	8/5	25	原信サマースカラシップ受入れ	㈱原信からの全額運営資金の提供を受けて実施。両市の高校生8人、引率2人が各々ペアを組み、パートナーの家でホームステイをしながら、長岡まつり参加、剣道・茶道等の日本文化体験を行った。今年度は25回目を記念し、感謝のつどいを実施。長岡まつりに来岡されたケネディ駐日大使(当時)との懇談の機会にも恵まれた。
4		7			8/1	8/4		フォートワース日本人会会長ほか関係者受入	フォートワース日本人会会長ハーベイ・ヤマガタ氏、姉妹都市協会名誉理事マイク・ハイアット氏、同協会会長メイ・ファーガソン氏など関係者が長岡市を訪問。市長表敬訪問や花火観覧、山古志等市内視察を行った。
5			8	2	8/9	8/18	25	原信サマースカラシップ訪問	㈱原信からの全額運営資金の提供を受けて実施。両市の高校生8人、引率2人が各々ペアを組み、パートナーの家でホームステイをしながら、フォートワースの文化体験などを行った。今年度は25回目を記念し、記念夕食会が開催された。
6			30	6	10/15	10/24	25	中学生海外体験フォートワース訪問	市内中学2年生がフォートワースでホームステイや学校訪問などを通して異文化理解と現地市民との交流を深めた。訪問生徒は教育委員会が選考。(長岡市「熱中！感動！夢づくり教育事業」)
7		6			11/9	11/10		フォートワース市長ほか関係者受入	ベッツィー・プライス市長夫妻、観光コンベンション協会会長ボブ・ジェイムソン氏、姉妹都市協会会長メイ・ファーガソン氏など関係者が長岡市を訪問。市長表敬訪問や商工会議所幹部との昼食懇談会、市内視察等を行った。

### 2 姉妹都市トリアー市(ドイツ連邦共和国)との交流事業

No.	受入人数		訪問人数		期 間		回数	項 目	内 容
	生徒	大人	生徒	大人	始期	終期			
1	16	3			4/4	4/7		トリアー高校生訪問団受入れ	トリアー市の高校生が長岡市を訪問し、ホームステイをしながら、日本文化体験や長岡の青少年との交流、寺泊等市内見学を行った。
2				8	5/4	5/8		トリアー姉妹都市締結10周年記念 独日協会総会参加	磯田副市長、関議長ほかトリアーで開催されたドイツ全体の独日協会総会に参加した。また、トリアー市役所を訪問し、姉妹都市締結10周年記念事業打ち合わせを行った。
3		4			6/18	6/19	4	アオーレ！ドイツフェスト	トリアー市のワイン製造会社社長アドルフ・シュミット氏ほかを受け入れ、長岡市と協働で、利きワインコンテストやワインセミナーを開催した。

4			8	2	7/28	8/8	14	トリアー青少年国際スポーツキャンプ	トリアー市の姉妹都市などから青少年が集まり、体育館で寝食を共にしながらスポーツを通じて交流した。またホームステイを通じてドイツの生活も体験した。
5		4			10/8	10/10		トリアー姉妹都市締結10周年記念公式訪問団受入	姉妹都市締結10周年を記念してトリアー市長夫妻及び随行が長岡市を訪問。高見市長職務代理表敬、米百俵まつり見学、山古志等市内視察、記念パーティー出席などをとおし、市民と交流を深めた。
6		2			10/6	10/10		トリアー姉妹都市締結10周年記念文化交流事業(オペラ歌手受入・公演)	姉妹都市締結10周年を記念してトリアーのオペラ歌手トーマス・キースリング氏が長岡市を訪問し、NCホールにて公演を行った。公演には長岡市出身ソプラノ歌手の鈴木愛美氏も出演。キースリング氏は米百俵まつりにも武者として参加し、市民と交流を深めた。
7		19			10/6	10/10		トリアー姉妹都市締結10周年記念市民訪問団受入	姉妹都市締結10周年を記念して市民訪問団が長岡市を訪問。米百俵まつり参加などをとおし、市民と交流を深めた。
8	11	5			10/7	10/11		トリアー姉妹都市締結10周年記念高校生・総合支援学校生徒受入	姉妹都市締結10周年を記念してポルタニグラ学校生徒・教師が長岡市を訪問。ホームステイをしながら、長岡の青少年との料理交流、聾学校訪問、米百俵まつり参加、寺泊等市内見学などをとおし、市民と交流を深めた。

### 3 姉妹都市ホノルル市・郡(アメリカ合衆国)との交流事業

No.	受入人数		訪問人数		期 間		回数	項 目	内 容
	生徒	大人	生徒	大人	始期	終期			
1	27	25			6/10	6/12		ホノルルHEARTS合唱団長岡受入・長岡公演	長岡市芸術文化振興財団と連携し、歓迎会を行った。両市の合唱団の子どもたちや関係者が交流を深めた。
2		1			7/16	7/17		アロハフェスティバル	ハワイからアン・藤原氏を招聘しキルトワークショップを行うとともに、ハワイ日米協会理事の浅沼正和氏によるハワイ文化特別講座を行った。また両氏が出演したアオラジの調整等を行った。
3			5	1	8/5	8/12	1	高校生英語研修プログラムin Honolulu	ホノルルでの英語研修に重点を置いたプログラムを初めて実施した。ホノルルでは初のホームステイをしながら、ホーキンス氏による英語レッスン参加、ハワイの大学生とダイヤモンドヘッド登山、セントルイス高校訪問など実践的な英語に触れる様々な活動を行った。
4			12	2	12/5	12/10	6	学生平和交流プログラムin Honolulu	高校生と大学生がホノルルを訪問。真珠湾攻撃から75年の節目の年に追悼式典に出席するとともに、シンポジウムに参加し、平和についてのエッセイ発表、ハワイの青少年との合同平和宣言を行った。大学生との交流、パンチボウルでの献花等を通じ、世界平和や日米友好関係について考えた。
5			20	2	1/7	1/14	4	中学生海外体験ホノルル訪問	市内中学1年生がホノルル市を訪問し、戦跡地訪問、パンチボウル献花、歴史・文化学習、現地青少年との交流などを行った。訪問生徒は教育委員会と協会が選考。(長岡市「熱中！感動！夢づくり教育事業」)
6	4	1			2/18	2/20	6	カイザー高校生グループ受入れ	ホームステイをしながら雪しか祭り見学、長岡の青少年と交流、歴史学習などを行い、市民と交流を深めた。
7			14	44	3/10	3/14	7	ホノルルフェスティバル参加	公式訪問団、文化団体、長岡造形大学、帝京長岡高校などが参加した。姉妹都市締結から5周年を迎え、長岡市のPRや姉妹都市交流のさらなる推進にも力を入れ、コンベンションセンターでの観光・文化紹介、パレード参加、長岡花火打上げなどを行った。

#### 4 友好都市バンベルク市(ドイツ連邦共和国)との交流事業

No.	受入人数		訪問人数		期 間		回数	項 目	内 容
	生徒	大人	生徒	大人	始期	終期			
1			1		8/3	8/26		オットーフリードリッヒ大学夏期講座参加	オットーフリードリッヒ大学で毎年開催される夏期講座に市内大学生が参加。各国からの参加生とともに寮生活をしながら、ドイツ文学を学んだ。

#### 第2 多文化共生の推進

長岡市国際交流センターとの連携や共催・後援事業、その他既存事業をとおして、在住外国人市民との交流を深め、多文化共生の推進をはかるもの。

No.	項 目	内 容
1	むつみ会主催「外国人による日本語スピーチコンテスト」理事長賞	在住外国人市民の日本語学習の研鑽の場、長岡や日本文化の発信の場としてのスピーチコンテストで、理事長賞を授与し、外国人市民を支援した。

#### 第3 人材育成事業

No.	項 目	内 容
1	ワールドリーダーズセミナー(3月28日-29日実施)	中学生・高校生を対象に、国内において国際的に活躍する企業、組織を訪問し、将来の夢をかなえるヒントを与え、国際人育成の一助とするためのプログラムを開催した。(長岡市「熱中!感動!夢づくり教育事業」) 参加者:20名(中学生16名、高校生4名) 訪問先:JICA地球ひろば、楽天株式会社、ドイツ大使館、日本気象協会
2	OBOG交流会(9月4日及び12月29日実施)	姉妹都市訪問事業OBOGを中心とした参加者が集まり、近況を報告し合い、今後のOBOG事業や国際交流事業への関わりについて話し合った。 参加者:9月4日 16名、12月29日 30名
3	青少年団体海外派遣助成事業(通年)	教育、文化及びスポーツ等の分野で国際交流活動を行う青少年の団体に対して、海外訪問時の費用の一部助成を通じて、国際的分野に興味を持つ青少年を育成し、国際交流人口の底辺拡大を図った。 助成決定:12団体115名(高専(6団体)、帝京長岡高校(2団体)、長岡高校(2団体)、長岡工業高校、造形大)
4	ホストファミリー交流会(3月25日実施)	ホストファミリー登録者5家族12名が集まり、自身の体験談の共有や、お互いへのアドバイスをとおして、来訪者受入時の心得やマナーを学んでもらうとともに、ホストファミリー同士の親交を深めた。
5	国際ソロブチミスト長岡主催「高校生英語スピーチコンテスト」理事長賞(5月22日実施)	高校生の英語力向上や青少年の国際理解・国際交流の推進のため、高校生英語スピーチコンテストで理事長賞を授与。理事長賞受賞者は国際ソロブチミスト長岡が参加費を負担しインターナショナル・リーダーシップ・アカデミーに参加した。訪問した生徒はフォートワースで各国の生徒との交流し、国際理解を深めた。

#### 第4 会員相互連携事業

No.	項 目	内 容
1	協会機関紙「HOWDY」発行(年3回)	協会の機関紙(市の事業案内含む)を年3回(4月、9月、1月)発行した(合計2,200部)。また、事業参加生の体験記を掲載した別冊「HOWDY」を発行した。
2	姉妹都市交流の絆～国際交流のつどい～(2月18日実施)	賛助会員の親睦を図るとともに、国際交流・多文化共生に対する理解の輪を広げるための交流会を開催した。(参加者:174名)